



コロナで証明された

大阪市天王寺区

吉田 良男 (63歳)

日本の「CCU集中治療ベッド数がドイツの6分の1、イタリアの2分の1以下しかなく、病院、保健所つぶしを行ってきた政策が間違っていたことが、コロナの件で証明されたのではないのでしょうか？



柿本 初野

普通の生活がしたい

北区新金岡町

塩塚 幸子 (65歳)

コロナ、怖いですが、早く終息して、普通の生活がしたいです。

春なのに不安な日々

南区茶山台

久松 正昭 (71歳)

桜は満開。まさに春なのに、コロナウイルスの影響で不安な日々。医療関係者の心労もたいへんだと思いますし、「自粛には補償を」の声を広げ、実施させなければ経済も壊滅。

競争して解いています

南区深阪南

光田 清隆 (59歳)

クロスワードパズルは、毎回、妻と競争して解いています。いつも、私の方が先に解いてしまうので、少し申し訳ないと思っています。

医療体制を考えるべき

高石市

大西 シズ子 (73歳)

保健所、病院を縮小したから、コロナで大変。今回は医療体制を考えるべきです。医療関係者の方の頑張りに感謝です。

いつか参加出来たら

北区新金岡町

川添 里恵 (44歳)

友の会さんの活動で、喜んでおられる高齢者の方の声をよく聞きます！これからも、色々な活動を続けて貰えたら嬉しいです。私も、いつか参加出来たらと思っています。

この新聞が楽しみ

北区新金岡町

川西 よし子 (93歳)

勤められて入会しました。この新聞が来るのが楽しみで、見聞は広くなるし、なるほどというものがついています。



長尾 加代

澤田 節子



早く終わらせたい

東区日置荘北町

山口 宏 (68歳)

いつも楽しく拝読させていただいています。今回のコロナ、安倍内閣の国民に寄り添わない政治姿勢が、もろに出ています。このような政治、一日も早く終わらせたいものです。

手洗いを忘れずに

堺区石津町

森 由美子 (72歳)

フレイル進行予防のポイントを私も心掛けています。皆様もコロナウイルスに十分注意して生活。手洗いを忘れずに。「とも」、楽しみにしています。

数独もやってみよう

西区鳳南町

衣川 直子 (38歳)

クロスワードパズルをいつも楽しみにしています。数独もやってみよう。

心一つに頑張る

西区上野芝向ヶ丘町

平井 由司子 (58歳)

「心一つに感染予防に心がけよう」の文章を読み、自粛の毎日に少し心が折れそうになっていましたが、心一つにこれからも頑張ることに心がけようと感じました。

お楽しみクイズ クロスワードパズル

応募方法/郵便八ガキにクイズの答え・住所・氏名・年齢・電話番号・友の会に対するご意見等を記入の上、〒590-0821 堺市堺区大仙西町6丁184-2 友の会事務局「お楽しみクイズ」係あてに郵送か、FAX(072-244-7860)、下のQRコードで取得できるメール(tomo-kenkou@mimihara.or.jp)に。しめきり/2020年7月8日水消印有効 ●当選発表/厳正なる抽選の上、10人のかたに賞品(図書カード5000円分)を。賞品の発送をもって発表に替えさせていただきます。 ●クロスワードパズル解答はがきに書かれた「ご意見」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。



タテのキー

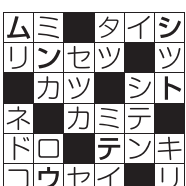
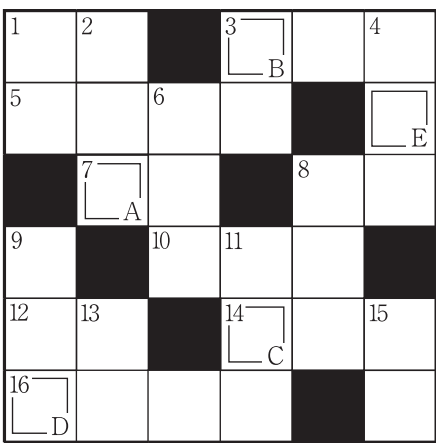
- ①兄弟姉妹の息子
②ジュニアの対
③と後ろ
④いろは、取り
⑥息子と娘。帰国

- ⑧無沙汰なので帰省するにも
⑨教育、教訓
⑪手洗いと
⑬ウイルスと細
⑮風と太陽

ヨコのキー

- ①の一手、が強い
③真紅
⑤遙か昔、往時
⑦料理を、見しながら塩加減を調整
⑧上の対
⑩陰気の対
⑫入学、結婚
⑭室外の空気
⑯遠距離を泳ぐこと

カギを解き、二重ワクに入る文字をABC順に並べてできる言葉は何？



●4月号の答「テントウムシ(てんとう虫)」 ●応募数/113通

短歌

羽衣で九条署名にとりくめば 隊員の母の筆圧強し
今の世に涙しながら与えし水 マリーゴールド世界に届けと

(マリーゴールドの花言葉:必ず訪れる幸せ)

松田 皓平

手嶋喜代子

俳句

早春にカミユのベストを読む苦さ
春の朝コロナも知らずに泳ぐコイ

林 宏 研

川柳

手洗いでごつい手の皮薄くなり
自粛して日焼け知らずに若返り

宮崎金次郎 手嶋 光生

*句を詠む時の情景や思いもお寄せください。 *俳句・短歌・川柳の次回締め切りは、2020年7月8日(水)です。 *特に、俳句・短歌のご応募お待ちしております。

テレビでも紹介されました

Clear Sky Projectに (空の写真プロジェクト) ご参加ください

こんな時だからこそ、ほんの少し深呼吸を、ほんの少しのリラックスを。

耳原総合病院では、面会制限や不安の最中にある患者さん、医療の最前線にいる職員に、院内外からの応援の声を届ける「空の写真プロジェクト」に取り組んでいます。



空の写真と応援のメッセージをお寄せください。



【参加希望の方へ】 3Step で簡単に参加

- Step 1. お手持ちのスマホやデジタルカメラで撮影した空の写真を選んでください
Step 2. 応援のメッセージを作成(ほんの一言でかまいません)
Step 3. ニックネームと共に、artmimihara2019@gmail.comまでお送りください。郵送の場合は、総合病院広報課・虎頭(ことう)までお問い合わせください。



編集後記

年頭には想像もしていなかった新型コロナウィルスによる自粛生活。友の会の活動もほぼ止まり、機関紙「とも」の紙面も半分になり、お届けできない地域もある。台風や地震の被害の時は、私たちは地域を回り、励まし、繋がり、支え



(明)